

製本のススメ

Vol. 193

オリンピックに続いてパラリンピックが開催されます。未だ開催の是非が問われる中、選手とその関係者の方々のご苦勞は計り知れません。ウイルスは形を変えて進化していきますので、他人事ではなく感染予防には十分に気を付けたいですね。一日も早い特効薬の開発が待たれます。

今回も**製本工程から見た造本企画の注意点**のシリーズ⑥です

今回は見返しが付く冊子についてのお話しです。そもそも「見返し」とは何の為にあるのでしょうか？この起源は**丸背上製本**にあります。**この製本構造が現代の冊子づくりの基本**になっているのです。丸背上製本ではホローバックと呼ばれる工法で**表紙の背を本文の背に接着しません**。そこで見返し用紙の登場です。本文の前後に貼り込まれた二つ折り用紙の片側を表紙2/表3部分に接着することで【本】の形を保っています。つまり**表紙と本文を繋ぐ唯一の部材**であるわけです。その為**見返し用紙には破れにくく丈夫であるという絶対条件が付きま**す。また見返し用紙に印刷等を施し**本の趣を更に引き出す**という役割もあります。文豪夏目漱石は、この見返し部分と表紙の装丁に関してとても細やかに気配りをした人でも有名です。見返しには例外もありますが、それはまたの機会に致します。

さて上製本から変化し、安価で簡易に作られてきた並製本での見返し用途はホットメルトの登場以前と登場後では目的が少し変わりました。いずれにせよ上製本ほど強度は求められていません。見栄えが良い・表紙に厚みが出て高級感が上がるなどの理由で、見返しを付ける程度感覚です。しかしながら基本的に小口に糊を入れて接着するので、あまり薄い用紙は向いていません。

四六判換算で90k~100k程度は見込んでおきましょう。ちなみに中綴じには見返しは付けません。あくまでも簡易製本様式のため見返しは安価と短納期の条件に一致しないのと、小口に糊が入ることで表紙にたわみが生じやすくなるためです。



Teabreak

オリンピック ラグビー競技をみていて「なんでボールは楕円なの」と子供たちに聞かれたので、調べてみました。そもそもは、豚の膀胱を膨らませてボールを作ったら丈夫でよく飛ぶボールになったそう。でも膀胱は楕円にしか膨らまなかったのと、抱えて走るのに丁度よかったので今でも楕円の形なのだそうです。

弊社 HP は www.isekiseihon.com

facebook は 「井関製本の日々」

by (株) 井関製本